



充実発展した「SEISA Africa Asia Bridge 2021」

星槎中学高等学校校長 金子 肇

コロナ禍で不安な毎日を過ごした今年も師走となり、新型コロナウイルスの感染も収束しそうですが、これまで、保護者の皆様方には、感染防止対策に積極的にご協力いただき、お陰様で、どの生徒も元気で学校生活を送ることができていて、心から感謝申し上げます。

さて、先月13日に行われた「SEISA Africa Asia Bridge 2021」では、コロナ禍の中、生徒たちは学校に登校して、私たちの予想をはるかに超えたアフリカ・アジアの国々と共生社会実現に向けた様々な研究活動が行われ、深い学びから生まれた中学校の研究作品が11、高等学校の研究作品が13でき上がり、どれもSDGsに関連した「アフリカやアジアを知る・繋ぐ」に相応しい研究作品で、生徒たちの課題の着眼点のすばらしさに心を打たれました。

お陰様で、参加者が27,000名（オンライン参加を含む）を超え、私たちの予想をはるかに超える盛大なイベントになりました。そのため、生徒たちが国際連合UNDPが目標として掲げている17の目標の具現化を目指した活動が一層活発になり、メイン会場では、SDGsの具現化に向けた活動に関して、ニューヨークの国連本部UNDPプログラムアドバイザーとJICA横浜所長、そして横浜市国際局米州事務所長の三者によるオンライン座談会が行われました。これらが大きな反響を呼び、神奈川新聞にも掲載されました。そして、コロナ禍にも拘わらず、今年は17か国のアフリカの国々の大使館からの大使等の方々、神奈川県副知事、横浜市会副議長、横浜市アフリカ議員連盟会長、横浜市国際局局长等、多くの要人がメイン会場（体育館）に参加されたことから、本校のSDGsの具現化に向けた活動が高く評価されたものと思っています。

さて、後期の学校生活も半ばとなり、今月の後期中間試験、栽培体験活動の一環として実施している「みかん狩り」、そして、23日の全校集会を最後に年内の学習活動はすべて終わります。ご家庭でも、後期の前半の反省をしっかりと行い、後半の準備をしっかりと欲しいと思います。コロナ禍での冬休みになりますが、来年こそは良い年になることを共に願いつつ、健康に十分留意して、有意義な冬休みを送ってください。

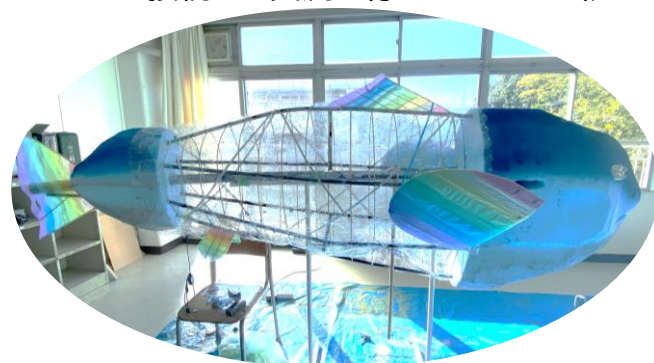


SEISA Africa Asia Bridge 2021



11月13日(土)、第7回目となる SEISA Africa Asia Bridge 2021 が開催されました。今回もメインテーマは「知繋」を掲げ、アフリカ・アジアの各国とより深く繋がることやSDGsの具現化に向けての様々な学びの機会が用意されました。

sTEDやスポーツアスリートによる「夢トーク」が放映された「1ch(SEISAch)」、JICA横浜による企画やウガンダのプロサッカーチームである「ソルティーロ・ブライトスターズ FC」によるチャンネルなどが放映された「2ch(繋がるch)」、星槎大学 presents でミャンマーと接続して交流も行われた「3ch(知繋PJch)」、sTED OPENや全国生徒会企画、星槎高等学校の生徒による映画企画「LINK the MOVIE」などが放映された「4ch(全国生徒会 sTEDch)」の合計4chがYouTubeで配信されました。SAABの公式HPでは各chのアーカイブをご覧くださいことができます。



また今年も、SAABの準備期間が1週間と短縮された中、生徒たちは学年ごとにグループを作り、「アフリカの国の調べ学習とその国に関するSDGsを象徴するモニュメント」を作成しました。合計13作品(中学と合わせて24作品)と作品の紹介動画が流れる iPad が昇降口に設置され、生徒たちの学びを来賓の方々にアピールすることができました。後日生徒によって行われた「最優秀モニュメント賞」は、LINKブースのセネガル共和国のSDGsを啓発する「Ça va au Sénégal」が受賞しました。おめでとうございます。

フィナーレでは、「アフリカンダンス」を軽快な音楽と共に披露し、星槎の全国の仲間と一緒に、ダンスを通して「知繋」を表現することができました。コロナ禍の時代であっても、全世界が「心の距離」を身近に捉えることができたのではないのでしょうか。また来年に向けてアフリカ・アジア、そしてSDGsに関する学びを継続的に行っていきます。

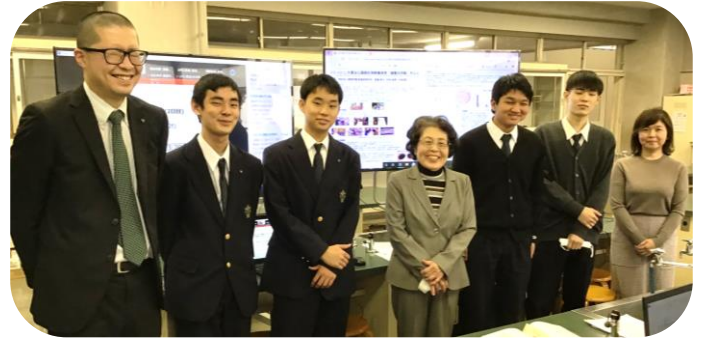


当日の配信のアーカイブ & 生徒の美術作品はこちらから！

日本微生物生態学会に参加しました

日本微生物生態学会第34回大会(新潟)が10月30日(土)～11月2日(火)にオンラインにて行われ、本校から4名の生徒が全国の高校生とともに日ごろの研究成果を発表しました。星槎大学特任教授の森川和子先生のご指導の下、有志生徒たちは若葉台地域・大貫谷公園の土壌を採取し、生命の研究を続けてきました。

惜しくも賞を受賞することはできませんでしたが、多くの大学の先生方、学生とオンラインでの交流を深めることができ、貴重な時間を過ごすことができました。



日本の心と美の祭典 全日本きもの装いコンテスト

関東大会

11月21日(日)に、「心の美の祭典 全日本きもの装いコンテスト」の関東大会が中区関内ホールにて開催されました。本コンテストに星槎高校からも2年生の春山智咲さん、藤井千景さん、1年生の伊藤月さんが学生対校の部へ参加しました。

当日は3人一組で、着付けの技術とチームワークの審査が行われました。惜しくも入賞は逃しましたが、長い練習期間の成果を笑顔で発揮し、晴れやかに装う姿に、着付けを教えてくださいました先生方も感激してくださいました。彼女たちの努力の結晶に心からの拍手を送りたいと思います。





12月行事予定



日	曜	予 定	
1	水	後期中間試験①	
2	木	後期中間試験②	
3	金	後期中間試験③	
4	土		
5	日		
6	月	平常授業 / 試験返却	
7	火	↓	
8	水		
9	木		ICT プロフィシエンシー検定(P検)
10	金		
11	土		
12	日		
13	月		生徒面談 / 体験学習
14	火		星槎 OP クリエイティブ部門リハーサル(出場生徒のみ)
15	水		星槎 OP クリエイティブ部門(出場生徒のみ)
16	木		↓
17	金	1年生 みかん狩り	
18	土		
19	日		
20	月		
21	火	am 大掃除 / 星槎 OP クリエイティブ部門鑑賞会	
22	水	さわらびお楽しみ会	
23	木	冬休み前最終登校日	
24	金	冬休み	
25	土	↓	
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		

～1月の予定～

- ・7日(金):登校開始/全校集会
- ・17日(月)～20日(木):3年生卒業試験
- ・21日(金):英語検定
- ・24日(月)～28日(金):3年生指定登校
- ・24日(月)～27日(木):3年生追試験期間
- ・24日(月)～26日(水):2年生スキー実習@苗場
- ・27日(木)～29日(土):1年生スキー実習@苗場
- ・31日(月)～2月3日(木):3年生試験返却特時

